

# 四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草

群なして鯉の親子の池めぐり紅梅が散る白梅が散る  
 南天の赤き実鳥に啄まれ冬枯れの庭墨絵となりぬ  
 雨上り物干竿に露の玉花なき庭に真珠のごとく  
 亡き人の植えたる梅の花香り道行く人の心なごまむ  
 しだれ梅やうやく花を咲かせたり愛でにし亡夫の声の聞こゆる  
 朝まだきバイクの音のひびきたり団地に新聞配りゆくらし  
 昼食を誘われ妻はいそいそと吾の食事はマナーの乱るる  
 稽古終え弓道場の前に見し福智峯にかかる虹きゆるまで

三村 和子  
 村上 美幸  
 福田キヨ子  
 越智 早苗  
 桑野 昭子  
 白石 信子  
 八代 範夫  
 福田 昌

はな・落の憂句会

池田一步選

逢ふ程に楽しき人や春の風  
 思ひ出の昔なつかし雛の膳  
 独り居に孫が泊りに雛飾り  
 山笑ふ朝日を浴びてお、らかに  
 太陽の息吹のか、り蒨葎草  
 初蝶のこれより何処へ風に乗  
 入学を待つ部屋新のランドセル  
 春の空鳥の声の間延びして  
 木々の芽のほのめく色に膨らみぬ  
 平安の雅を今に曲水宴  
 雪洞に彩際やかに夕桜

馬郡 京子  
 永末 公恵  
 日高八重子  
 井上サワ子  
 福島ソマ子  
 松本みつを  
 山本ひろし  
 香月 眸  
 高津 澄子  
 千手 弘子  
 小場 妙子

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

牡丹の芽はや貫禄の身づくろひ  
 海峡の日永を跨ぐ橋の反り  
 紅白の梅を咲かせて長寿村  
 地蔵群百の眼差し雪解くる  
 春の夢蕾の如く膨らみぬ  
 長くもなく悪くもなく春の風邪  
 鹿刺で山の自慢や獵名残り  
 豆打つや読経めきたる婆の声  
 堰越ゆる水音は空へ冬終る  
 蒲公英も雑草として鉄入るる

長副美恵子  
 建部三由紀  
 松岡 萬枝  
 西田 真美  
 桂 啓子  
 岩井ひさ幸  
 安田 健一  
 加藤きみ子  
 小野 美幸  
 宇留島伸子

方城句会

池田一步選

ホームステイ嵩む旅荷や初つばめ  
 凍てついて逆さ滝なる景色かな  
 菜飯炊き向こう三軒両隣へ  
 待春のクリスマスローズ盛りかな  
 橋渡る向こうは我が家霞みけり  
 山茶菓の咲けば嫁ぎし娘のことを  
 番所坂登城又坂息白し  
 余寒なお指先じんじん外仕事

尾崎 和子  
 木村 誠一  
 倉石嘉代子  
 白石 凡子  
 杉 フジエ  
 長尾 冴子  
 藤井耿之介  
 渡邊 一枝

## 福智の風

図書館・歴史資料館の設計者が決まり、新しい拠点が生じます(P2-3)。提案を見ると子どもが思いっきり遊べるスペースや映画上映、キッチンスタジオやカフェなど、考えただけでもワクワクするアイデアが満載!内容は今後、住民とのワークショップで協議していくそうです。みなさんのアイデアがまちを変えるかも!?ぜひ提案してください。(相原)

バドミントンチーム「羽っ子」さん取材しました。好意でラケットを借りて対戦させてもらうことに...小中学生に翻弄されました。北九州大会上位は違います。その日の夜は耳に残ったシャトルを打つ心地よい音に身をゆだね深い眠りにつきました。これが仕事ではなくプライベートならなあ...と思う今日この頃です。(2日後来た筋肉痛に一週間苦しんだ荒牧)



遊びで育んだ「発想力」  
 提供者●羽田野 憲治さん  
 撮影日●不明

昔遊びが多かったのは大人の生活をまねた“ごっこ遊び”。手に入らない道具を身近なもので代用して遊んだ“ままごと”は、「発想」を育む知育として見直されている遊びです。

昔の写真を探しています!  
 問 総務課広報・広聴係 ☎22-0555

## decoration communication

国や公共などに対して功労のあった人が米寿である88歳を迎えた翌日に授与される高齢者叙勲。内閣府から受章者が発表され、昭和54年から方城町議会議員を4期16年務めた長尾壽郎さん(伊方)と、昭和58年から方城町議会議員を3期12年務めた高津新さん(伊方)に旭日章が授与されました。2月26日に行われた叙勲伝達式には、長尾さん(写真④)と高津さんの長男・茂さんが訪れ、嶋野町長から勲章と勲記とともに、町への長年にわたる功績へ感謝の言葉が贈られました。

問 総務課庶務係 ☎22-0555



勲章と勲記を手にも目を細める受章者  
 高齢者叙勲伝達式

功績を称え栄えある叙勲

## 新緑に映える藤の下で



弁城の定禅寺境内にある藤。樹齢500年以上といわれる見事な藤で、幹周囲約4mの一本の樹が庭園を覆っています。天然記念物「迎接の藤」と呼ばれ、福智町の町花としてシンボリックな存在で、県指定天然記念物にも指定されています。下記の日程で藤まつりと藤供養が行われますので、ぜひこの機会に、花房が放つ甘い香りを楽しみながら藤の長寿と満開を祈願しませんか。

日時 4月29日(祝) 11時30分～  
 場所 定禅寺(福智町弁城3624)  
 問 定禅寺 ☎22-0637

uji festival

## インフォメーション & ニュース in FUKUCHI

### vacuation drill

東日本大震災発生から4年を迎えた3月11日に、消防や自衛隊、警察など12機関が参加した田川地区消防本部主催の「3・11避難誘導訓練」が赤村で行われました。田川地区では初となる住民参加型の訓練で、地元住民や保育園児など約80人が要支援者として参加。同村で震度5強の地震が起きたと想定し、自宅から避難所への誘導訓練や倒壊した家屋の下敷きになった人の救助訓練、ドクターヘリを使った患者の搬送訓練など、万一の災害に備えて本番さながらの訓練を行いました。

問 総務課消防係 ☎22-0555



参加者全員が防災ずきんをかぶって避難

3・11 避難誘導訓練

あの日の教訓を風化させない

### 福智町の徴収率向上に貢献



福岡県と町が連携して町税の徴収対策を強化することを目的に、昨年5月1日に県地方税収納対策本部から派遣されていた4人が任期を終え、3月2日に解任辞令を受けました。県職員と共に町の滞納解消に取り組むことで、徴収可能な債権の見つけかたや差押えの手法を学び、県が持つ優れた徴収方法のノウハウを学んだ町職員。先進的な徴収技術を取り入れ、個人住民税などの地方税のさらなる徴収率向上を目指し、町が持つ徴収技術にさらに磨きをかけて今後の滞納解消に努めていきます。

問 税務課 収納対策係 ☎22-7762

県地方税収納対策本部職員の解任辞令

appointment dismissal